



2020年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月6日

上場会社名 オーナンバ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5816 URL <http://www.onamba.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)遠藤 誠治
 問合せ先責任者 (役職名)専務取締役管理部長 (氏名)木嶋 忠敏 (TEL)06-6976-6101
 四半期報告書提出予定日 2020年11月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第3四半期の連結業績(2020年1月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第3四半期	22,844	△14.9	374	△42.9	528	△19.3	225	△37.9
2019年12月期第3四半期	26,855	△1.2	655	16.6	654	8.8	363	18.3

(注) 包括利益 2020年12月期第3四半期 △113百万円 (-%) 2019年12月期第3四半期 132百万円 (11.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第3四半期	18.52	—
2019年12月期第3四半期	29.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第3四半期	26,722	15,544	56.0
2019年12月期	28,385	15,792	53.4

(参考) 自己資本 2020年12月期第3四半期 14,962百万円 2019年12月期 15,166百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	5.00	—	6.00	11.00
2020年12月期	—	5.00	—	—	—
2020年12月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日~2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	△16.1	400	△53.2	580	△33.9	230	△54.5	18.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期3Q	12,558,251株	2019年12月期	12,558,251株
② 期末自己株式数	2020年12月期3Q	371,376株	2019年12月期	371,311株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期3Q	12,186,911株	2019年12月期3Q	12,536,998株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

1 当第3四半期における業績全般の動向

当第3四半期連結累計期間（2020年1月1日～2020年9月30日）における当社グループの経営環境は、米中貿易摩擦の長期化や新型コロナウイルス感染症の影響による経済の下振れなど、依然として先行き不透明で厳しい状況が続きました。

新型コロナウイルス感染症への対応については、当社グループは、国内及び海外（中国、アメリカなど7ヶ国13拠点）の各拠点において、従業員の感染リスクの低減と安全確保を図りながら、一方でお客様への供給責任を果たすべく事業活動を推進しております。

各国の外出規制や操業停止などの公的な事業活動の制限や、お客様訪問の自粛など事業活動への影響が出ておりますが、国内外ともに影響を最小限に抑えるように日々努めております。

当第3四半期連結累計期間では、新型コロナウイルス感染症の影響で、国内及び海外の生産拠点で操業停止による稼働損失が発生しました。経済活動が徐々に再開されたことに伴い、新型コロナウイルス感染症による悪化から持ち直しの動きが見られたものの、販売と利益に大きな影響が出ました。

一方で、新エネルギー分野での新規システム開発、販売促進などの施策を進めましたが、売上高は前年を下回りました。

利益面では、販売減少による影響を、積極的な原価低減、販管費の削減などのコストダウンにより挽回に努めましたが、営業利益は前年を下回りました。また、日本、中国での助成金等の収入増加と、過年度関税等の営業外費用の減少などがあったものの、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年を下回りました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は22,844百万円（前年同期比14.9%減）、営業利益は374百万円（同42.9%減）となり、経常利益は528百万円（同19.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は225百万円（同37.9%減）となりました。

2 セグメントの業績

期別 セグメント別	売上高			営業利益		
	前第3四半期 連結累計期間 (百万円)	当第3四半期 連結累計期間 (百万円)	増減率 (%)	前第3四半期 連結累計期間 (百万円)	当第3四半期 連結累計期間 (百万円)	増減率 (%)
日本	15,449	12,882	△16.6	321	△46	—
欧米	6,318	5,332	△15.6	43	59	34.2
アジア (日本を除く)	5,087	4,629	△9.0	307	326	6.2
消去	—	—	—	△17	35	—
合計	26,855	22,844	△14.9	655	374	△42.9

(注) 増減率につきましては、表示単位未満を四捨五入しております。

①日本

当第3四半期連結累計期間は、新型コロナウイルス感染症の影響による自動車・産業機器用製品などの売上高の減少がありました。一方で、新エネルギー分野での新規システム開発、販売促進などの施策を進めましたが、売上高は12,882百万円（前年同期比16.6%減）となりました。

売上高減少の影響を原価低減活動などで挽回に努めましたが、自動車・産業機器用製品などの売上高減少が顕著なため生産調整を行った結果、営業損失は46百万円（前年同期は321百万円の営業利益）となりました。

②欧米

当第3四半期連結累計期間は、新型コロナウイルス感染症の影響でメキシコ工場が操業停止となった影響で、売上高は5,332百万円（前年同期比15.6%減）となりました。操業停止に伴う異常な操業度の低下による固定費、並びに操業停止に関連して発生した費用を感染症関連損失（196百万円）として特別損失に計上したことに加え、操業再開後も従来からの原価低減活動などで挽回に努めた結果、営業利益は59百万円（前年同期比34.2%増）となりました。

③アジア（日本を除く）

当第3四半期連結累計期間は、新型コロナウイルス感染症の影響によりアジアの生産子会社の産業機器用製品などのワイヤーハーネス部門の売上高が減少となり、売上高は4,629百万円（前年同期比9.0%減）となりました。一方で、事業構造改善効果の着実な刈り取りなどにより、営業利益は326百万円（前年同期比6.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債、純資産の状況

<資産>

資産合計は、26,722百万円（前連結会計年度末比1,663百万円減）となりました。主に、現金及び預金が1,193百万円増加し、受取手形及び売掛金1,739百万円、たな卸資産728百万円、有形固定資産119百万円及び投資その他の資産191百万円が減少いたしました。

<負債>

負債合計は、11,177百万円（前連結会計年度末比1,415百万円減）となりました。主に、短期借入金701百万円及び長期借入金284百万円が増加し、支払手形及び買掛金が2,238百万円減少いたしました。

<純資産>

純資産合計は、15,544百万円（前連結会計年度末比247百万円減）となりました。主に、利益剰余金が91百万円増加し、その他有価証券評価差額金129百万円及び為替換算調整勘定150百万円が減少いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2020年7月31日に公表いたしました「特別損失の計上並びに業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」において、新型コロナウイルス感染症の世界的拡大による当社事業への影響の見通しが不透明であり、合理的な業績予想の算出が困難であることから未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき、業績予想を算定いたしました。詳細につきましては、本日公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,749,148	4,942,347
受取手形及び売掛金	9,632,574	7,892,675
商品及び製品	2,299,456	1,969,938
仕掛品	895,127	871,319
原材料及び貯蔵品	3,282,866	2,907,927
その他	559,952	438,758
貸倒引当金	△4,460	△4,298
流動資産合計	20,414,666	19,018,668
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,318,954	1,303,822
機械装置及び運搬具（純額）	1,374,372	1,503,980
土地	1,891,906	1,884,111
建設仮勘定	421,780	201,749
その他（純額）	619,454	613,531
有形固定資産合計	5,626,468	5,507,194
無形固定資産	423,563	469,225
投資その他の資産		
投資その他の資産	1,989,092	1,797,424
貸倒引当金	△67,802	△70,089
投資その他の資産合計	1,921,289	1,727,335
固定資産合計	7,971,321	7,703,755
資産合計	28,385,987	26,722,423

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,456,525	4,217,711
短期借入金	1,925,388	2,627,288
未払法人税等	153,867	74,235
賞与引当金	204,095	348,294
製品改修引当金	11,461	11,461
その他	1,264,924	1,133,452
流動負債合計	10,016,262	8,412,443
固定負債		
長期借入金	1,299,631	1,583,988
繰延税金負債	309,106	255,478
退職給付に係る負債	543,782	548,835
その他	424,363	376,761
固定負債合計	2,576,883	2,765,063
負債合計	12,593,146	11,177,507
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,323,059	2,323,059
資本剰余金	2,011,437	2,011,437
利益剰余金	10,551,618	10,643,209
自己株式	△160,380	△160,402
株主資本合計	14,725,735	14,817,304
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	339,388	209,673
繰延ヘッジ損益	631	△542
為替換算調整勘定	143,177	△7,159
退職給付に係る調整累計額	△42,644	△56,342
その他の包括利益累計額合計	440,553	145,628
非支配株主持分	626,551	581,982
純資産合計	15,792,841	15,544,916
負債純資産合計	28,385,987	26,722,423

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
売上高	26,855,899	22,844,423
売上原価	22,233,492	18,947,001
売上総利益	4,622,406	3,897,421
販売費及び一般管理費	3,967,062	3,522,944
営業利益	655,344	374,477
営業外収益		
受取利息	19,423	17,337
受取配当金	17,373	17,351
貸倒引当金戻入額	4,089	-
持分法による投資利益	28,285	-
補助金収入	16,287	970
助成金収入	-	181,303
過年度関税等戻入益	83,319	-
その他	48,598	58,532
営業外収益合計	217,377	275,495
営業外費用		
支払利息	44,989	38,271
持分法による投資損失	-	15,294
為替差損	80,034	36,921
過年度関税等	49,103	-
その他	44,132	31,115
営業外費用合計	218,260	121,602
経常利益	654,462	528,370
特別利益		
固定資産売却益	857	3,123
特別利益合計	857	3,123
特別損失		
固定資産処分損	9,645	6,913
感染症関連損失	-	196,226
特別損失合計	9,645	203,140
税金等調整前四半期純利益	645,674	328,353
法人税、住民税及び事業税	297,527	140,022
法人税等調整額	△93,276	△7,275
法人税等合計	204,250	132,746
四半期純利益	441,424	195,606
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	77,854	△30,040
親会社株主に帰属する四半期純利益	363,569	225,647

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	441,424	195,606
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△18,519	△129,714
繰延ヘッジ損益	△389	△1,676
為替換算調整勘定	△307,467	△164,362
退職給付に係る調整額	17,111	△13,698
その他の包括利益合計	△309,264	△309,453
四半期包括利益	132,159	△113,846
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	80,895	△69,277
非支配株主に係る四半期包括利益	51,263	△44,568

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症の拡大は、経済や企業活動に影響を与えており、当社グループの事業活動にも影響を及ぼしております。

ただ、このような状況は、2020年末に向けて徐々に正常化し、2021年より新型コロナウイルス感染症の感染拡大前の状況に概ね戻ると仮定し、固定資産の減損等の会計上の見積りを行っております。

なお、この仮定は不確実性が認められるため、収束遅延により影響が長期化した場合には将来において損失が発生する可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	日本	欧米	アジア (日本を除く)	
売上高				
外部顧客への売上高	15,449,572	6,318,387	5,087,939	26,855,899
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,277,422	97,285	4,816,867	8,191,575
合計	18,726,994	6,415,673	9,904,806	35,047,474
セグメント利益	321,693	43,994	307,519	673,208

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	673,208
セグメント間取引消去	△17,863
四半期連結損益計算書の営業利益	655,344

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	日本	欧米	アジア (日本を除く)	
売上高				
外部顧客への売上高	12,882,371	5,332,299	4,629,751	22,844,423
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,626,259	56,922	3,613,670	6,296,852
合計	15,508,631	5,389,221	8,243,422	29,141,275
セグメント利益又は 損失(△)	△ 46,841	59,055	326,619	338,832

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	338,832
セグメント間取引消去	35,644
四半期連結損益計算書の営業利益	374,477